

第7回国際シンポジウム 開催報告

開催日：2004年10月13日

会場：国際文化会館

参加者：70名

テーマ：経営倫理とリーダーシップ

2004年の第7回は、経営倫理とリーダーシップに造けいの深い米国ミネソタ大学のノーマン・ボウイ名誉教授をお招きして、米国の事情を中心に講演をお願いし、併せてわが国有数の企業の中から、福澤武氏(三菱地所会長)、上野治男氏(松下電器産業前常務取締役)、桑山三恵子氏(資生堂CSR部部長)、桜木君枝氏(ベネッセコーポレーション常勤監査役)の四氏がパネラーとしてご参加いただき、この問題に関する実際と今後の課題などについて熱心に討議された。



【スケジュール】

13:00-13:20	開会挨拶 「ご挨拶と趣意説明」 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）
13:20-14:50	特別講演「経営倫理とリーダーシップ」 ノーマン.ボウイ氏 （米国ミネソタ大学カーソン経営大学院教授）
15:00-17:30	パネルディスカッション テーマ「経営倫理と各階層におけるリーダーシップの実際とあり方をめぐって」 パネラー ノーマン.ボウイ氏（米国ミネソタ大学カーソン経営大学院教授） 福澤 武氏（三菱地所株式会社取締役会長） 上野 治男氏（松下電器産業株式会社前常務取締役BEO） 桑山 三恵子氏（株式会社資生堂CSR部部长） 桜木 君枝氏（株式会社ベネッセコーポレーション常勤監査役） コーディネーター 水谷 雅一（経営倫理実践研究センター会長）